

科目名	インターンシップB							年度	2025
英語科目名	Internship B							学期	通年
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必／選	選	時間数	120	単位数	4	種別※	実技
担当教員	吉村智樹		教員の実務経験			実務経験の職種		マネジメント	
【科目の目的】									
現場を知ることで自らの能力の見極めや実践力の向上を計り、在学中の勉強意欲に繋げること。									
【科目の概要】									
映画、テレビ、舞台、イベント等の学外での出演を通して実践的な知識や技術、仕事に対する姿勢を学ぶ。									
【到達目標】									
映画・テレビ・舞台・イベント等、学外での出演を責任を持って全うし、キャリアアップにつなげる。									
【授業の注意点】									
出演オーディションを受ける前に必ず、担任に申告する。インターンシップA・B・Cの選択は出演内容およびスケジュールを確認し、学科で判断する。健康に注意し、与えられたスケジュール期間を無遅刻・無欠席で全うする。出演決定後のキャンセルは認めない。詳細については、出演先の契約内容に基づく。スケジュールによって学内の公演・発表等の出演はできない場合がある。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1				
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力				
到達目標 A	指示を的確に理解し、状況に応じた柔軟な対応ができる。	指示を理解し、概ね適切に対応できる。	指示理解や対応に時間がかかったり、誤解が生じることがある。	指示を十分に理解できず、対応も不適切。	指示を全く理解できず、対応もできない。				
到達目標 B	役柄を深く理解し、感情豊かに表現できる。	役柄を理解し、感情を表現できている。	役柄理解や感情表現が不十分な部分がある。	役柄を理解できておらず、感情表現も乏しい。	演技ができていない。				
到達目標 C	積極的に現場に参加し、責任感を持って役割を果たす。	指示された役割をきちんと果たし、現場に貢献している。	指示された役割を果たすまでに時間がかかったり、不十分な点がある。	指示された役割をなかなか果たせず、周囲の助けが必要となる。	指示された役割を全く果たせない。				
到達目標 D	現場での経験を深く反省し、学びを次に活かそうとする意欲が高い。	現場での経験を反省し、学びを次に活かそうとする意欲がある	現場での経験を反省しているが、具体的な目標や計画に繋がられていない。	現場での経験を十分に反省できておらず、学びを活かそうという意欲が低い。	現場での経験を反省しておらず、学びを活かそうという意欲が見られない。				
到達目標 E	遅刻・欠席をしない	遅刻はあるが欠席は少ない	遅刻・欠席が少ない	遅刻・欠席が多い	遅刻・欠席が非常に多い				

【教科書】 レジューメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。							
【参考資料】							
【成績の評価方法・評価基準】 小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。							
科目名		インターンシップB				年度	2025
英語表記		Internship B				学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	インターンシップ	現場を体験して職業を知る。	1	レポート	学外の出演レポートを提出する。		
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							

12							
13							
14							
15							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等